

智辯学園和歌山小学校

CHIBEN GAKUEN 2024

“知性”と“品格”をはぐくむ
12年一貫教育



夢を乗せて
未来に飛び立つ



智辯学園和歌山小学校

〒640-0392 和歌山県和歌山市冬野2066-1
TEL. 073-479-1200 FAX. 073-479-2827



SNS紹介
ページ



ARを使って試着体験!!

スマートフォンアプリ
「COCOAR」をダウン
ロードし、表紙の写真
を読み込むと、制服の
試着体験ができます。

ダウンロードはこちらから





感謝の心と 堅い絆 そして未来へ



ごあいさつ

のびのびと いきいきと こどもたちの夢を育てたい

智辯学園和歌山小学校は、二十一世紀が要請する叡智と深い人間性を備えた真のエリート、すなわち「真」・「善」・「美」・「聖」の高い価値を身につけた人材の育成を目指して、2002年4月10日開校しました。

小・中・高を見通した教育軸の中で受動的知識の習熟の教育から能動的知識の習熟の教育プログラムを構築し、あわせて、豊かで喜びのある、何事にも意欲的にとりくめる人間性を育むために「こころ」の教育を推進し、十二年一貫教育だからできる教育を通して、のびのび・いきいきと「こどもたちの夢」を育てたい、そのような教育を実践しています。

学校法人 智辯学園 理事長 藤田 清司

教育目標

誠実 明朗

知性と品格を備えた
明るく元気な子へ

目指す人物像

1. 明朗で知性溢れる人
2. 不屈の精神を持って、使命感を全うする人
3. 自己を確立しつつ、社会性豊かな人
4. この世に生を受けた幸福を知る人

愛のある12年一貫教育

智辯学園和歌山小学校は、思いやりの心に溢れ、いきいきのびのびと学ぶことができる学校です。

そうあるために、教職員が子ども一人一人を「我が子のように愛する」ことを信念とし、子ども達が「誰からも愛される」子たちに成長してほしいと願っています。

子どもと親、そして教職員が互いに感謝し、協力し、高め合う三位一体の教育によって、「豊かな心」と「高い学力」を身に付けることができる「愛のある教育」を実践しています。



三つの好き

子ども は…学校が。学ぶことが。先生が。好き

親 は…子どもが。学校が。先生が。好き

先生 は…子どもが。教えることが。学校が。好き

そのような子どもと親と先生で創る学園です。

三位一体



12年一貫教育で育てる3つの力

- ① 真にゆとりのある充実した学校生活を通じ、たくましい心と体を育てる
- ② 継続した環境と計画の中で、確かな学力と主体的に学ぶ力を育てる
- ③ 宗教的情操教育をもとに、豊かな人間性を育てる

習熟・充実期

中学3年生～高校3年生

幅広い自我を伸長する自己確立期です。徹底した教科指導で高度な学力を養成し、各自の目標にあった合理的な学習法で応用力を身につけ大学受験合格を目指します。



発展・向上期

小学5年生～中学2年生

心身の発達の著しい成長の黄金期です。系統的な教科学習を主軸に、本格的な学びのあり方と自学自習の姿勢を身につけます。



基礎・基本期

小学1年生～小学4年生

好奇心・探求心が盛んな脳の発達期です。体験を重視した学習を通して学ぶことの楽しさに気づき、基本的な学習の習慣を身につけます。



毎日が学びの場

楽しく学ぶ学校であるために、まず授業を大切にしています。

子どもたちは本来、「知りたい」「何でもやってみたい」「分かってみたい」と真剣に願っています。

考えることが大好きな子どもたちののぞみを叶えてこそその学校です。

また、大好きな友達とおもいきり、学び、遊べる学校生活を大切にしています。

そして、信頼できる先生たちがいることも重要です。

私たちは「いつも子どもとともに」を大切に、

学校全体で感動が共有できる学園であらうと考えています。



主体的な学び

子どもたちのキラキラした目の輝きに秘められた豊かな好奇心を大切に育て、「学ぶこと」「知ること」の喜びと感動を十分に経験することが重要です。

そのために、「児童を主役」にした授業や学校行事を大切に、子どもたちの主体性を高めています。



豊かな人間性

心の豊かな、感謝の心を持った品格のある人格の育成を図ります。思いやりの心は、感謝することへの気づきから生まれます。毎日の学校生活で、元気に学校に通えること、周囲の人々に支えられていることを考え、学びます。そして、様々な学習・学校行事を通して、目標に向かって頑張る素敵さと、一緒に過ごす仲間の大切さを実感することで、豊かな人間性が形成されていきます。



高い学力

小学校は基礎学力を育てる大切な時期です。「読むこと」「書くこと」「計算すること」の基本を徹底することに加え、中学校で必要とされる高い次元での文章読解力・論理力・応用力が身につくよう、発達段階に応じたカリキュラムを構成しています。また、低学年からのチームティーチング制や少人数指導、放課後学習などによって、「一人ひとりが成長できる」きめ細かな指導で総合的な思考力を育成しています。

国際教育

広い視野を持つ国際人として言語の壁を越えた心の交流を実践しています。まず、週2回の英語の授業に加え、学校生活全般でネイティブの教員と関わることで、英語に親しむことから始めます。また、3年生からは、オーストラリアにある姉妹校とのオンライン交流や留学生の本校訪問の機会など、実践的な場で英語を通じた文化交流を楽しみます。6年生では、修学旅行で実際に姉妹校を訪問し、友情を深めます。これらの活動を通じ、国境を超えた友情を育みます。



未来で羽ばたく子ども達を

小学校・中学校・高等学校までを1本の教育軸で結ぶ12年一貫教育だからこそ
出来る真の心の教育としっかりとした基礎学力を総合的に身につけられます。
将来の夢を叶え、「次世代のリーダー」として活躍できるよう、
知性と品格の両面を伸ばします。

感謝の気持ちを大切に

中井 晴香 さん(17期生) 智辯学園和歌山小学校6年生

智辯学園では、一年を通して多くの行事があり、林間・臨海学校や運動会・文化祭など、仲間とともに活動することで、協力することの大切さを学び、かけがえのない友情を育みます。オーストラリアの姉妹校との交流もあり、全員が一生懸命英語を使ってコミュニケーションを取ることができました。

毎月の感謝祭では理事長先生から「感謝の気持ちを忘れずに行動することの大切さ」についてお話をさせていただきます。私がこの学校で毎日楽しく活動できるのは、家族の支えのおかげであり、多くの友人や先生方にも感謝しています。

一人ひとりの学習への取り組みや挑戦する機会も充実しています。私は、昨年の授業で作成したエコ新聞で、賞をいただくことができました。自分の興味があることに挑戦し、その努力が実を結んだことで大変うれしい経験となりました。これからも周囲への感謝の気持ちを忘れずに、日々の努力を継続し、未来に向かって充実した学校生活を送っていききたいと思います。

目標に向かって頑張る先輩達 Interview

夢を叶える学習環境がある

中尾 湊人 さん(5期生)

大阪大学 工学部 応用理工学科卒 株式会社New Innovations 代表取締役/CEO



小学校時代のエピソードで楽しかったのは、夏休みの自由研究で、モーターで動く電動の車を作り、仲間たちと乗って遊んだことです。

現在、「人類を前に進め、人々を幸せにする」を理念に掲げ、株式会社New Innovations という会社を営んでいます。当社では、AIやクラウド、オンライン制御などのコア技術を駆使し、省力・自動化を軸にしたハードウェア製造とソフトウェア構築を行い、ロボティクスを通じた付加価値創造により、あらゆる業界における生産性向上や事業構造の変革、顧客体験の向上を実現し、企業の収益増加、そして産業の発展に貢献します。

今後の目標や夢については、30年後、『世の中の当たり前は全部僕たちが作り直しました』って言えればいいなと思っています。

智辯学園で過ごした小中高12年間は非常に有意義な時間でした。やりたいことを好きにだけ探求できる環境が智辯学園にはあると思います。自分の未来を切り開くためにも、好奇心をもっていろいろなことにチャレンジし、楽しい経験を積み重ねていってください。

心強い仲間との出会い

岡村 優里 さん(10期生)

お茶の水女子大学 文教育学部 人間社会科学科 在学

私は小学校で放送委員会に所属していました。お昼の放送や学校行事でのアナウンスでは、緊張しつつも、多くの人に自分の声と言葉で伝えることにやりがいを感じました。何の話題を、どのように伝えようかと放送原稿を作成したことは、今の私の文章力の土台となっているように思います。こうした委員会活動の経験は、私の将来の夢にもつながっています。

大学では社会学を学び、あらゆる社会問題を多面的に考える力を身につけたいです。新たな生活に不安や寂しさもありますが、家族や先生方からの期待に背中を押されています。

智辯小学校では、意見を出し合い積極的に授業に参加する楽しさ、そして素直にお互いを認め合える仲間がいることの喜びを感じることができます。親身で情熱あふれる先生方との出会いや、何事にも一生懸命な仲間との12年間は、大きな財産となります。ぜひ智辯学園で充実した学校生活を送ってください。



合格実績

教師が子どもたちの才能や能力、個性を理解し、一人一人に合わせた進路指導を行うことで、高い合格実績を残しています。

2023年度 難関大学合格者

12年制1学年 定員80名のみ

	2023年度	2022年度	2021年度
東京大学	0名	4名	2名
京都大学	2名	2名	3名
大阪大学	2名	1名	1名
神戸大学	0名	1名	4名
和歌山県立医科大学 (医学部)	6名 (4名)	7名 (6名)	6名 (4名)
その他の国公立大学	22名	24名	23名

	2023年度	2022年度	2021年度
早稲田大学	4名	4名	2名
慶應義塾大学	2名	1名	4名
同志社大学	11名	9名	7名
立命館大学	10名	7名	11名
関西大学	7名	3名	3名
関西学院大学	3名	4名	5名

国公立大学 **32名** 39名 39名
(医学部医学科*) (13名) (20名) (17名)

私立大学 **136名** 136名 118名
(医学部医学科) (20名) (27名) (15名)

※ 文部科学省管轄外大学校合格者含む

※ 一部大学は割愛しました。

学ぶ楽しさを知る

西平 萌々香 さん(11期生)
智辯学園和歌山高等学校3年
前生徒会副会長



小学校の図書室は蔵書量が多いので、様々なジャンルの本を読むようになりました。また、朝の読書タイムがあり、読書が習慣となったので、今でもたくさん本を読んでいます。

また、多くの行事があり、勉強以外でもいろいろなことを体験でき、学ぶ楽しさや喜びを知ることができました。授業でも先生が興味深く楽しく教えてくださるので、どんなことにも好奇心旺盛になりました。特に文化祭や運動会などでは、みんなで一つのことを成し遂げる達成感を味わいました。

智辯学園では月に一度の感謝祭で理事長先生からの心に響くお話や教養を拝聴し、感謝の心を持ち、頑張ろうという気持ちが芽生え、将来の自分像を思い描くことができました。

小学校のときから友人と競い合い、教え合いながら切磋琢磨してきました。今は、高校の生徒会活動を通して多くの経験を積みながら、将来の目標に向かって勉学に励んでいます。

感謝し合う仲間

櫻井 雄晟 さん(13期生)
智辯学園和歌山高等学校1年



小学校の思い出で一番心に残っているのは、1年生から毎年行われる、林間・臨海学校です。親元を離れて宿泊することで両親のありがたさに気づきました。また、友だちと一緒に過ごす中で、お互いを思いやり、協力することの大切さを学び、成長することができました。

さらに、学年全体で一致団結し、お互いを高め合う中で、家族や先生方、友人に感謝する心が育まれました。

中学校に入ってから、学校委員として頑張っています。クラブ活動では科学部に入り、友人と共に科学の甲子園ジュニア全国大会に出場して、優良賞を受賞しました。また、ジュニア数学オリンピック本選への出場を目指して、日々雑用にチャレンジしています。クラブ活動で友人と切磋琢磨することで、より一層絆が深まりました。

将来は、幼いころから興味があった医学の道に進み、様々な病に苦しむ人の心も身体も救えるような立派な医師を目指したいと思います。

充実したスクールライフ

「こころ」と「からだ」を育み、何事にも意欲的に取り組むこと。

そのために学校行事・課題活動の中で、自立した生活を過ごし、みんなで協力することを大切にしています。

毎日の学校生活の中で新しいことにどんどん挑戦し、みんなで達成する中で、絆が深まります。

「学び」の中でも、「遊び」の中でも、いつも友だちがいる。先生がいる。

だから、安心して自分の力を伸ばすことができる。みんなで伸ばし合うことができる学校生活です。



校長 渡瀬 金次郎

あたたかい教育で 豊かな人間性を培う

智辯学園和歌山小学校は、2002年4月開校以来、中学校・高等学校に繋がって「**知性と品格をはぐくむ12年一貫教育**」を実践しております。

教師は児童を我が子のように愛して教える、児童は12年間仲間と共に切磋琢磨する。本校は、自らの道を拓く大学進学に必要な学力(知性)を高め、人として心のたからものとなる

「あいさつ」「ありがとう」「あたりまえ」の3つの“あ”を備えた豊かな人間力(品格)をはぐくむ学び舎です。

児童の

Daily schedule

1日のスケジュール



毎朝、心を込めた元気いっぱいの「おはようございます」からスタート。



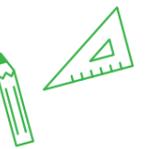
毎日新しい発見や
学びがいっぱい！
授業っておもしろい！！



愛情たっぷりのお弁当
いただきます！！



友だちと一緒に楽しく
学び、遊び、考え、伝
え合う。みんなと一緒
に過ごす学校が大好き
です。



大好きな休み時間♪
いっぱい遊ぶぞ～



1～3年生と4～6年生の集団に分かれて登下校します。列車通学では、先生や友達と一緒に安全第一で最寄り駅まで。方面ごとに縦割りの班を編成し、列車に乗っています。

- 2023年9月から、アフタースクールを実施する予定です。
- 2024年度から、学校給食を実施する予定です。(週3回程度)

知性と品格をはぐくむ教育

小学校だからこそ、体験的な活動や行事から豊かな学びと情操を身につけることに重点を置いています。

異文化の友人と交流すること。目標に向かって頑張っている先輩が身近にいること。

大好きな仲間と一緒に一致団結すること。そして、大自然の中でのびのびと活動すること。

そんな体験の中で、何事にも意欲的に挑戦するたくましい「こころ」と「体」が育ちます。



国際交流

世界の同年代の友達ができることで
海外の文化が身近に
日本の文化の素敵さも再認識

人間性を 養う

感謝の心 思いやりの心
多くの場面で考え、学び、
交流を通してその素晴らしさを知る



姉妹校
コーニッシュカレッジを
訪問しました。



友情の証!!
アボリジニ・
ペインティング



修学旅行

異国の文化 英語圏
で仲間と1週間
小学校で一番の楽しみ

情操教育

宗教・道徳(週1回)と感謝祭(月1回)でお世話になっている方々をはじめ、自らをとりまく環境すべてに感謝し、自分のあるべき姿を考える



いのちの
重さを感じる



いのちの授業

1年生から「名前に込められた想い」
「妊婦体験」などで「いのちの尊さ」を
考える

宿泊行事

友達と寝食を共にし、大自然の中で絆
を深める



目標に 向かって 取り組む

高い志を持った憧れの
先輩たち
自分も先輩たちのようになりたい



ナイスボール!!



高等学校野球部 との交流会

憧れの先輩たちが
体を動かす楽しさを
教えてくれる



縦割りでの遠足

異学年の交流で
学年をこえた友情を深める



子どもたちが選ぶ 好きな行事 BEST 5

チカラを合わせて
がんばるぞー♪



1

運動会

団結したみんなの力は無限大!



2

臨海・林間学校

大自然の中で元気いっぱい体を動かす



3
文化祭

みんなで考え、創り上げた
学習発表に拍手喝采



4 星を観る会

肉眼では見えなかった
星々に親子で感動

5 水泳教室

水の中は最高に
気持ちいい



未来に繋がる

自分たちの生活を取り巻く環境について、体験を通して理解する日々の生活に感謝し、未来の生活を常に考える



稲刈り
一粒の米のありがたさを実感

6月には田植えも

大きいのつけた!!



野菜の栽培と収穫
育てることの大変さと収穫の喜び



おにぎり
おいしくなあれ!

食育

自分たちで育てたお米は甘くておいしい!



可能性を広げる

未来を創るのは自分たちだ古きを学び、新しきを知り、自分たちにできることを考えていく

新発見!



ICT教育

情報を整理して、みんなで考えるツールを使いこなそう



みんなで砂浜をきれいにしたよ!

SDGs

自分たちでできることを見つけ、挑戦しよう



社会見学

社会(世の中)のしくみや課題を体験して学ぶとよく分かる

アクセス
アクセスマップ

方面ごとに縦割り班を作り、
集団登下校だから安心

毎日、教員が和歌山駅、黒江駅に引率。
ダイヤの乱れにも対応

各駅の時刻は、本校登校時刻に間に合うための**発車時刻**



1~3年生の登校時刻は
9時15分

4~6年生の登校時刻は
8時45分です。

※令和5年3月現在の平日ダイヤを記載しています。

併設校
智辯学園和歌山中学校・高等学校

兄弟校
智辯学園中学校・高等学校
〒637-0037 奈良県五條市野原中4丁目1番51号
TEL. 0747-22-3191
**智辯学園奈良カレッジ小学部・
中学部・高等部**
〒639-0253 奈良県香芝市田尻265番地 TEL. 0745-79-1111

JR黒江駅より 徒歩**10分**



※「和歌山南スマートIC」はETC車専用になるのでご注意ください。